参考様式第5－2号

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年11月6日 （第4回）
目標年度	令和16年度
市町村名 （市町村コード）	長井市 （06209）
地域名 （地域内農業集落名）	伊佐沢地区 （山の神、上伊佐沢西、上の台、上伊佐沢東、舘久保、芦沢東、芦沢西、中伊佐沢北、中伊佐沢南、下伊佐沢北、下伊佐沢南）

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

（1） 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	373.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	310.1 ha
② 田の面積	211.2 ha
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	161.9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	29.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	4.2 ha
（参考）区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	1.1 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	1.1 ha
（備考）	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。
3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
5:（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

（2） 地域農業の現状及び課題

当地区では、農地の区画が小さく不整形な農地が多いことに加え、水路の未整備や排水性の悪い農地が存在するなど、農地の集約化や効率的利用を進めるうえで課題となっている。また、農業者の高齢化が進み、担い手の確保が課題となっている一方、果樹や西瓜などの高収益作物が生産されており、これらの生産を維持していくための担い手の確保が必要となっている。
このため、圃場整備による作業道整備や水路改良等の基盤整備を進めるとともに、機械化の推進（特に水稲生産）や作業効率の向上、明日バイト等の人材確保などにより農業への関わりを広げていくことが求められている。

（3） 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

当地区では、農地として利用してく区域と保全を図る区域を整理しながら、地域の実情に応じた農地利用を進めていく。
水田については、担い手の集積を基本としながら、新規就農者等も含めた担い手の確保を図るとともに、地域ブランドであるスイカや果樹などの高収益作物の生産を維持・拡大する。また、水系に応じた水田のブロック化や地域ぐるみの作付け体制づくり、啓翁桜など地域資源を活用した団地化栽培を進め、収益性の向上と地域農業の持続的な発展を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

（1）農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
担い手への農地集積を基本とし、農地の利用状況や地形条件を踏まえながら農地の団地化・集約化を進める。また、農地として維持する区域と保全を図る区域を整理するとともに、貸し手と借り手の協議を進めながら、機械作業が可能な規模での農地利用を推進する。併せて、排水対策や農道整備等の基盤整備を進め、農地利用の効率化と農業生産の安定化を図る。

（2）担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	46.7　％	将来の目標とする集積率	60　％

（3）農用地の集団化（集約化）に関する目標
後利用状況や水系、地形条件を踏まえながら、水田のブロック化や農地の団地化を進め、機械作業が効率的に行える農地利用を推進する。また、担い手への農地集積と併せて農地の集約化を進め、地域ぐるみの作付け体制の構築を図る。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

（1）農用地の集積、集団化の取組
担い手への農地集積を基本とし、農地の利用状況や地形条件を踏まえながら、農地の団地化・集約化を進める。また、農地として維持する区域と保全する区域を整理するとともに、貸し手と借り手の協議を進めながら機械作業が可能な規模での農地利用を推進する。さらに、鳥獣害対策や排水対策等も含めた農地利用の効率化に取り組む。

（2）農地中間管理機構の活用方法
農業をリタイアする者や経営転換を行う者の農地については、原則として農地中間管理機構への貸付けを進め、担い手への農地集積を図る。また、既存の貸借契約の状況も踏まえながら、段階的に農地中間管理機構を通じた農地の集約化を進める。

（3）基盤整備事業への取組
農業生産の効率化と安定化を図るため、圃場整備事業等の基盤整備の実施を検討するとともに、作業道の整備、排水対策、水路改修など農業基盤の整備を進める。また、老朽化した農業用施設の更新についても検討し、農作業の効率化と農地利用の集約化を図る。

（4）多様な経営体の確保・育成の取組
地域外からの新規就農者や移住者の受け入れ等により多様な経営体の確保を図るとともに、関係機関と連携しながら、地域農業の魅力発信や技術継承を進める。また、地域農業を担う人材の育成を進め、作業者やリーダー的人材リーの確保を図ることで持続的な農業経営体制の構築目指す。

（5）農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業の効率化と労働力不足への対応を図るため、農業協同組合等の農業支援サービス事業者や地域組織等を活用した農作業委託を進める。また、ドローン防除や共同利用機械の活用を進め、地域全体で効率的な作業体制の構築を図る。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☑	①鳥獣被害防止対策	☑	②有機・減農薬・減肥料	☑	③スマート農業	☑	④畑地化・輸出等	☑	⑤果樹等
☑	⑥燃料・資源作物等	☑	⑦保全・管理等	☑	⑧農業用施設	☑	⑨耕畜連携等	☑	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①電気柵や緩衝帯整備など既存の対策を継続するとともに、農地拡大も見据え、ワイヤーメッシュワイの設置などや広域的な鳥獣被害防止対策を進める。
②環境負荷低減に配慮した農業の推進について、地域住民の理解を得ながら導入の可能性を検討する。
③水利管理技術や収量データの活用、ドローン防除などスマート農業技術の導入を検討し、農作業の効率化と生産性向上を図る。
④将来的な輸出も視野に入れ、地域農産物の出荷体制の整備や品質向上に取り組み、販路拡大の可能性を検討する。
⑤地域特産である果樹や西瓜等の高収益作物について、ブランド力の向上や販路拡大に取り組みながら安定した生産体制の維持を図る。
⑥地域資源の活用の観点から、そばなど地域特性に応じた作物の栽培について検討を進める。
⑦農地や農業用施設の保全管理について、地主や地域住民の協力を得ながら地域ぐるみで取り組み、農地の維持と地域環境の保全を図る。
⑧地域農業を支えるため、ライスセンター等の農業用施設の整備や機能集約について検討し、効率的な農業経営体制の構築を図る。
⑨飼料作物や稲わらなど地域資源の活用を進め、耕畜連携による循環型農業の推進を図る。
⑩環境負荷低減や地域農産物の加工・流通体制の整備など、地域農業の持続的な発展に向けた取組みについて検討を進める。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和 16 年度）				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	62経営体		178.6 ha	0 ha		178.6 ha	0 ha		

別紙のとおり

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5　農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名（氏名・名称）	作業内容	対象品目

6　目標地図（別添のとおり）

7　基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・%）	

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和 16 年度）				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農		水稲、露地野菜、果樹	5.4 ha	ha	水稲、露地野菜、果樹	5.4 ha	ha	53	
2	認農		水稲、露地野菜、果樹	4.1 ha	ha	水稲、露地野菜、果樹	4.1 ha	ha	52	
3	認農		水稲、露地野菜、果樹	3.9 ha	ha	水稲、露地野菜、果樹	3.9 ha	ha	32	
4	認農		水稲、露地野菜、畜産	3.3 ha	ha	水稲、露地野菜、畜産	3.3 ha	ha	61	
5	認農		果樹、果樹苗木	5.0 ha	ha	果樹、果樹苗木	5.0 ha	ha	60	
6	認農		水稲、露地野菜、飼料作物	13.5 ha	ha	水稲、露地野菜、飼料作物	13.5 ha	ha	44	
7	認農		水稲、露地野菜、果樹	6.0 ha	ha	水稲、露地野菜、果樹	6.0 ha	ha	21	
8	認農		水稲、畜産、飼料用作物	16.1 ha	ha	水稲、畜産、飼料用作物	16.1 ha	ha	34	
9	認農		水稲	4.2 ha	ha	水稲	4.2 ha	ha	33	
10	認農		水稲	1.5 ha	ha	水稲	1.5 ha	ha	57	
11	認農		水稲	4.3 ha	ha	水稲	4.3 ha	ha	38	
12	認農		果樹、果樹苗木	0.0 ha	ha	果樹、果樹苗木	0.0 ha	ha	59	
13	認農		果樹、果樹苗木	3.2 ha	ha	果樹、果樹苗木	3.2 ha	ha	62	
14	認農		水稲、果樹	2.7 ha	ha	水稲、果樹	2.7 ha	ha	22	
15	認農		水稲、、畜産、WCS	17.2 ha	ha	水稲、、畜産、WCS	17.2 ha	ha	54	
16	認農		水稲	3.0 ha	ha	水稲	3.0 ha	ha	58	
17	認農		水稲	0.6 ha	ha	水稲、露地野菜、果樹	0.6 ha	ha	55	
18	到達		水稲、露地野菜、果樹	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	28	
19	到達		水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha	7	
20	到達		水稲	6.1 ha	ha	水稲	6.1 ha	ha	8	
21	到達		水稲	10.1 ha	ha	水稲	10.1 ha	ha	40	
22	到達		水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	2	
23	利用者		水稲	1.4 ha	ha	水稲	1.4 ha	ha	1	
24	利用者		水稲	1.1 ha	ha	水稲	1.1 ha	ha	31	
25	利用者		水稲	1.5 ha	ha	水稲	1.5 ha	ha	17	
26	利用者		水稲	0.8 ha	ha	水稲、露地野菜	0.8 ha	ha	43	
27	利用者		水稲、露地野菜	0.0 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha	13	
28	利用者		水稲	0.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	29	
29	利用者		水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	56	
30	利用者		水稲	6.1 ha	ha	水稲、施設野菜	6.1 ha	ha	50	
31	利用者		水稲、施設野菜	3.0 ha	ha	水稲	3.0 ha	ha	30	
32	利用者		水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	12	
33	利用者		水稲	5.4 ha	ha	水稲、露地野菜、果樹	5.4 ha	ha	20	
34	利用者		水稲、露地野菜、果樹	3.4 ha	ha	水稲	3.4 ha	ha	19	
35	利用者		水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	6	
36	利用者		水稲	1.1 ha	ha	水稲	1.1 ha	ha	9	
37	利用者		水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	5	
38	利用者		水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha	18	
39	利用者		水稲	1.9 ha	ha	水稲	1.9 ha	ha	26	
40	利用者		水稲	0.3 ha	ha	水稲、露地野菜	0.3 ha	ha	4	
41	利用者		水稲、露地野菜	2.5 ha	ha	水稲	2.5 ha	ha	16	
42	利用者		水稲	3.3 ha	ha	水稲	3.3 ha	ha	42	
43	利用者		水稲	0.2 ha	ha	水稲、露地果樹等	0.2 ha	ha	41	
44	利用者		水稲、露地果樹等	1.4 ha	ha	水稲	1.4 ha	ha	11	
45	利用者		水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	10	
46	利用者		水稲	0.2 ha	ha	水稲、露地野菜	0.2 ha	ha	49	
47	利用者		水稲、露地野菜	5.5 ha	ha	水稲、露地野菜	5.5 ha	ha	48	
48	利用者		水稲、露地野菜	2.8 ha	ha	水稲	2.8 ha	ha	23	
49	利用者		水稲	2.9 ha	ha	水稲、露地野菜	2.9 ha	ha	39	
50	利用者		水稲、露地野菜	1.3 ha	ha	水稲、露地野菜、果樹	1.3 ha	ha	24	
51	利用者		水稲、露地野菜、果樹	3.0 ha	ha	水稲	3.0 ha	ha	15	
52	利用者		水稲	1.7 ha	ha	水稲	1.7 ha	ha	14	
53	利用者		水稲	1.0 ha	ha	水稲	1.0 ha	ha	3	
54	利用者		水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	47	
55	利用者		水稲	1.8 ha	ha	水稲	1.8 ha	ha	27	
56	利用者		水稲	1.1 ha	ha	水稲	1.1 ha	ha	25	
57	利用者		水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	45	
58	利用者		水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	37	
59	利用者		水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	51	
60	利用者		水稲	5.8 ha	ha	水稲	5.8 ha	ha	36	
61	利用者		水稲	1.2 ha	ha	水稲	1.2 ha	ha	35	
62	利用者		水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	46	